

## 全日本写真連盟創設90周年記念行事 盛大に挙行される

全日写連の創立90周年を祝う記念式典は12月5日全国から関係者200名が集まり、東京・有楽町の朝日スクエアでありました。名誉会長の渡辺朝日新聞社長から次の時代に向けて重要性を増しつつある写真文化の発展のため、全日写連を盛り上げていきたい、田沼会長から次の100周年に向けてさらに努力したいと挨拶がされました。

式典では、記念事業の支部対抗戦、フォトグランプリの表彰式が行われました。また、多年にわたって連盟の発展に寄与した功労者として53名の方、埼玉県から林総本部理事、原田、深井顧問、笠原相談役の方々が表彰されました。

埼玉県各支部会員の皆様には記念事業コンテストに積極的に参加され、全国に埼玉県の名がとどろきました。ご協力に心から感謝申し上げます。（佐藤）

「わが街・ふるさと全日本フォトグランプリ」  
コンテスト結果 特選 堀之内稔

優秀賞 加島ゆみ（高校生）

「支部対抗戦」「フォトグランプリ」の二つのコンテストの入賞作品は12月2日～7日の間、有楽町マリオン朝日ギャラリーで展示されました。

事業参加状況（県内） 応募支部 応募者  
「支部対抗戦」 埼玉 29 376  
全国 374 3736

（埼玉は応募支部数2位、応募者数1位でした。）

応募者 応募作品  
「フォトグランプリ」 埼玉 47 173  
全国 917 3403

（埼玉は 応募者数5位 作品数5位でした。）

## さあ！あなたが挑戦する コンテスト

### 第9回「人間大好き！」フォトコンテスト

「人生、喜びあり・悲しみあり」…いろいろな人間模様を切り撮ってください。スナップ写真は、写真の本道です。今年の審査も全日写連会長の田沼武能さんです。全国規模の公募展に挑戦しましょう。人物を撮影した作品の場合はかならずその方の了解を得てください。サイズ：A4または四切・応募料1人2000円です。

締切り 4月30日(日)

### コンテスト結果

#### 「スリーデーマーチフォトコンテスト」

今年から朝日新聞社主催になったコンテスト、ウオーキングもお疲れ様でした。多数のご応募厚く御礼申し上げます。27名の入賞者のうち会員の入賞者は次の通りです。

最優秀賞 齊藤昭雄  
優秀賞 中田叔子 船生利雄  
入選 保科幸祐 田中勝秋 小久保敦央 卯木郁朗  
深井勝己 古怒田潔 鈴木慶光 萩原征爾

### 「大原はだか祭り」と「葛西臨海水族園」撮影会

9月23～24日に行われた今年の撮影会、あいにくの台風前線の雨模様となりましたが、「汐ふみ」で有名なはだか祭りでは荒波にもみ合う勇壮な神輿に負けじとばかり、短パンで海中に入って撮影する参加者も見られ、海の祭りの醍醐味を満喫しました。夕食後、予定の星空の撮影会はホテルのロビーでのストロボ勉強会となり、講師の佐藤委員長から、わかっているようで難しいストロボの使い方の様々な説明があり、多くの参加者が熱心に聞き入りました。翌朝、幸いにも雨の上がった九十九里浜に思いがけず、多

### 第16回「全日本モノクロ写真展」

「光と影」「白と黒のグラデーション」から生まれるモノクロ写真はあなたの写真の幅を広げること間違いありません。審査員は、今年からアサヒカメラ月例審査員、新進気鋭の写真家・清水哲朗さんとアサヒカメラ編集長の佐々木広人さんです。9月に東京六本木の富士フォトサロンで「人間大好き!」「カラーフェア」と共同で「全日写連フォトフェスティバル 2017」として展示されます。

締切り 5月31日(水)

### 「第77回国際写真サロン」

海外38か国からを含め、応募作品9000点を越す中からことしは、次の方が埼玉県から選ばれました。おめでとうございます。

審査員特別賞 田村真由美(大賞受賞です)  
入選 笠原将 佐藤親正 菊地博子

数のサーファーが現れ、躍動する若者の勇姿を作品に残すことができました。

### 撮影会コンテスト入賞者

最優秀賞 豊田和代  
優秀賞 日吉直 新井傳 金子昭 加藤和代 松澤廣和  
撮影会賞 田中勝秋 黒川律子 濱田英二 籠宮政江  
戸津井直次郎 三浦喜代子  
準特選 松澤江津子 土屋弘美 小川美恵子 坂本典子  
金子敏子 新井房子 内海八千代 牧野匡邦  
小林伸一 小林光江 矢野栄一郎 桜井百合子

# 写真教室が開催されます

昨年12月15日に社告として新聞掲載された平成28年度の写真教室が2月4日(土)、5日(日)の両日、さいたま市桜区のプラザウエストにおいて、予定枠の70人の定員で開催されます。今回のテーマは「モノクロ写真」の撮影や印刷を学ぶことを目的としています。第1日目はモノクロ写真撮影の実際、画像補正技術がメインで、県本部写真教室のスタッフが指導に当たります。第2日目は、エプソンの技術スタッフによるプリントの実際と仕上げ作品について県本部顧問による指導が予定されています。写真の中で特異な分野を占めるモノクロ写真の入門編として初心者の方の多数の応募が期待されます。

## (秋の県例会上位入賞者)

### 組写真の部

坂巻時子	越谷	田村真由美	女性
小林 進	川口	島津典祐	川口
一瀬邦子	女性	小林千津子	川口
服部清次	川口	久米恵子	秩父
宮川綾子	川口	阿部誠子	越谷
		高橋徹也	フォトいるまの

## 今日・この頃

### 退任後に感じたこと

県本部顧問 増田 明弘

第一線を退いて、いろいろなことを感じるようになりました。その中で、組織の難しさを知る



私には、特に全日本写真連盟埼玉県本部の活躍が目立ちます。この充実した内容は、運営・統率力に優れたスタッフの努力、メンバーの協力等が、新しいエネルギーを生んでいるように思われます。これからもよいものを吸収し、益々発展されることを願っております。

さて、デジタル時代になり、気になることがあります。デジタル映像の開発に伴い、何でも撮れる優れたカメラが発売されています。デジタル写真は、急速に進歩し、きれいな写真が撮れるのは当たり前。今日、画像処理で質を落としてしまうことが多いように思うのです。最終プリントの完成図のレベルを上げないと画像の処理は難しくなります。そのためにも、よい写真を見る力を養うことが大切と思いますが、難しいことです。

これからは「カメラ」が撮った写真と「私」が撮った写真(個の表現)を見分けられる眼が必要と思われま。そんなことを、考えたりしている昨近です。(寄稿)

スリーデーで新井傳さんが、東松山第1小の生徒の写真を贈ったところ、校長さんと9人の生徒さんからひとりひとり大喜びの手紙をもらった。とてもいい写真なので宝物にしますという生徒もいた。全日写連の写真レベルを感じる良い話だと思いました。(古怒田)

# 県本部例会(2016.10.15)出席者85名

## 秋の例会上位入賞者

### 単写真の部

豊田和代	彩北	服部清次	川越
坂巻時子	越谷	小林 進	川口
小林正江	越谷	岡安宏典	越谷
伊藤春子	川口	小林伸一	越谷
森下 裕	ネージュア	阿部誠子	越谷
不破隆夫	フォトいるまの	一瀬邦子	女性
龍澤豊文	フォトいるまの	宮川綾子	川口
岡田正昭	フォトフレンズ	小林光江	越谷

越谷支部ベテランの坂巻時子さんが単組とも1位を占めるといふ快挙でした。その他の方もおおむねよく見かける支部の方が多傾向です。フレッシュな新人の新しい表現の写真を大歓迎、ぜひチャレンジされるようお願いいたします。午前中新企画3回目のセミナーは、関東本部主催「全日本まつりフォトコンテスト」のプリントを担当されているイーストウエスト社によるフォトショップ画像処理技術の実際というテーマで越沼部長の講演が行われました。プロショップの最新レタッチの公開ということで、88名の会員の出席がありました。内容は、一般的な「トーンカーブ」「スタンブツール」の使い方から上級者向けの合成技術「ペンツール」に至るまで、わかりやすい説明に納得の表情が多く見られました。写真もあるがままの時代から、画像による表現者の時代へと移りつつあるのか、考えさせられるひとときでした。

(セミナー風景)



## 支部写真展のお知らせ

(初日および最終日の開場時間の確認は県本部ホームページで)

### 第2回フォトいるまの支部写真展

会期:1/25(水)~29(日)10~18時  
会場:入間市中央公民館2F展示場  
入間市市民会館併設 駐車場完備  
連絡先:04-2963-6122 桜井百合子さん

### 第7回東松山支部写真展

会期:2/8(水)~2/13(月)10~17時  
会場:東松山市民活動センター展示ホール  
連絡先:049-322-1247 安藤 正さん

### 第13回埼玉県ネージュアフォト支部展

会期:2/21(火)~26(日)10~17:30分  
会場:埼玉県立近代美術館 一般展示室4  
連絡先:048-885-3992 関 邦義さん

### 第19回彩北支部写真展

会期:3/9(木)~12(日)9~17時  
会場:パストラルかぞ  
連絡:048-524-6043 新井 傳さん

Kenko

SanDisk



At the heart of the image

埼玉県写真サロン・埼玉の自然フォトコンテスト 協賛  
(株)ニコンイメージングジャパン <http://www.nikon-image.com/jpn/>